

## 1 はじめに

会員の皆様方におかれましては、校友会活動へのご理解、ご協力に対し、紙面をお借りして感謝申し上げます。

本校校友会の財産は、企業、行政の垣根を超えて、また、先輩、後輩の世代を超えて、「つながる」ことができるところでございます。今後も、校友会活動がより活発に行われるように、皆様方のご意見を伺いながら、事務局一同、知恵を絞ってまいりますので、よろしく願いいたします。

## 2 平成28年度の活動状況

### ○大学本部関係

平成28年6月19日（金）に日本大学理工学部校友会通常総会が開催されました。

平成28年10月14日（金）に日本大学工科系校友会支部長会議が開催されました。

### ○幹事会 平成27年7月6日（水）（於）さいたま市民会館うらわ

幹事さんにお集まりいただき、平成28年度の名簿作成と会費の徴収をお願いすると共に、平成27年度事業報告と平成28年度事業計画（案）について説明しました。

### ○役員会・幹事会 平成28年9月10日（水）（於）さいたま市民会館うらわ

役員と幹事さんにお集まりいただき、平成28年の総会議案（事業計画、予算、決算、会則改正及び役員の改選について）を御審議いただきました。

### ○平成28年度第50回総会及び講演会

平成28年10月15日（土）（於）TKP大宮カンファレンスセンター

御来賓として日本大学副学長で生産工学部学部長の落合 実先生、理工学部の梅村 靖弘先生、工学部教授の古河 幸雄先生、日本大学校友会埼玉県支部 堀部 和政様、理工学部校友会 深澤 豊史様、生産工学部校友会 工藤 勝輝様お招きし、母校の状況など、御挨拶をいただきました。

総会は67名の会員の皆様に出席をいただき、平成27年度の事業報告と決算、平成28年度の事業計画と予算、会則改正及び役員改選を審議し、原案のとおり承認されました。今後は西成会長のもと、新体制で校友会を盛り上げてまいりますので、よろしく願いいたします。

総会後は企画部の主催による講演会を開催しました。今年は最近のトレンドとなって「情報化施工の最新事情」について、コマツレンタル（株）の●●様より御講演をいただきました。

建設業はこれまでの技術者過剰の状況から技術者不足の時代へと向かっております。建設業の担い手の確保・育成が急務ではありますが、少子高齢化の現在において不足する技術者を確保するには限界があります。そこで、技術者不足を補うために情報化施工やICT施工といった建設機械などの技術革新により生産性を向上させる取組が進められております。国土交通省は「i-Construction（アイーコンストラクション）」と銘打って、「施工時期の平準化」「情報化施工」「規格の標準化」を強力に進めております。この内の情報化施工の現状や最近の動向、

情報化施工のもたらす効果について御説明頂きました。●●様、大変興味深いお話をありがとうございました。

今後も、会員の皆様の興味のある話題などを取り上げて講演会を開催していきます。また、会員皆様からの積極的な発表も期待しております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 総会後の懇親会にて



### ○現地見学会 平成28年12月17日(土)

今年度は、平成27年度に県内全線開通した県央道を利用し茨城県に向かい、行方市にある鹿行大橋と小美玉市にある茨城空港を見学しました。

#### ① 圏央道

上尾道路を經由し昨年度開通した桶川北本IC～白岡菖蒲ICの区間の状況を見学しました。さいたま市からのアクセス性の向上を実感するとともに平成29年2月には茨城県内の未供用区間も開通となることで、今後さらなるアクセス性の向上が期待されます。

#### ② 鹿行大橋

国道354号バイパス整備中に東日本大震災時に旧橋が落橋した鹿行大橋の現状を見学しました。現在は、新橋が架設し旧橋は撤去されておりますが、新橋の架設は、施工業者の努力などにより予定より一年前倒しすることができたようです。現在は、霞ヶ浦の北浦を代表する橋梁となっています。

#### ③ 茨城空港

航空自衛隊百里基地内にあり国内で2番目に新しい(平成22年3月に開港)茨城空港を見学しました。空港内では、職員の方に施設の概要や空港内の案内をして頂きました。



鹿行大橋



茨城空港



戦闘機

このように今年度の見学会では、圏央道を利用することで身近となった茨城県の土木関連施設を見学し新たな発見がありました。

大勢の御参加、ありがとうございました。

平成29年1月